



日光市立落合中学校

# 緑が丘通信

学校づくりスローガン：落合中は 夢をかなえる 出発点

TEL : 0288(27)0024 FAX : 0288(34)1016

学校教育目標

## 【自律・貢献】

- ・自尊を大切にする生徒
- ・規律と礼儀を重んじる生徒
- ・未来をたくましく切り拓く生徒

R3.1.25 第10号

令和3年がスタートして早3週間が過ぎました。1月13日に栃木県に緊急事態宣言が発令され、学校の教育活動は感染リスクの高い教育活動を控える等制限が課せられていますが、生徒たちは前を向き、明るく元気に学校生活を過ごしています。保護者や地域の皆様、昨年度同様、今年もよろしくお願ひいたします。

## 【1/8：始業式の校長の話（一部省略）】（始業式はテレビ放送で実施）



3年生にとっては、中学校生活最後かつ次なるステージである進路決定に向けた学期であり、1、2年生にとっては、それぞれの学年のまとめかつ次の学年に向けた準備の学期という、非常に重要な学期の始まりです。私はコロナ禍の中でも、学校行事や学年行事、授業、部活動に積極的に取り組んできた皆さんの姿勢と行動に、これまでたくさんの感動をもらっていました。

そんな皆さんの3学期のスタートにあたり、2学期の終業式で教頭先生が話をした際に紹介された「変」という漢字にちなみ、次の言葉をメッセージとして贈りたいと思います。

- ・心が変われば行動が変わる
- ・習慣が変われば人格が変わる

- ・行動が変われば習慣が変わる
- ・人格が変われば運命が変わる

この言葉は、国民的スターである松井秀喜選手が生きていく上で根幹においているなど、有名スポーツ選手をはじめ、事業で大成を成した方々等が、好きな言葉や信条にあげているそうです。この言葉は、私たちの生き方においても、深い、深い意味を持っていると思います。

（「ゴミが落ちていたら拾うか、そのままにしておくか」を具体例に紹介した言葉について説明）

自分がこうなりたい、こうありたいという心（思い・気持ち）を実際に行動に移すことが、やがては運命を変えることにもなり得る、つまり、「自分の心（思い・気持ち）次第で、運命が変わる」可能性を秘めているということです。皆さんのなりたいこと、ありたいことは何ですか？ 遅刻をしないですか、成績をあげることですか、友達に優しくすることですか、掃除をはじめにやることですか、朝ごはんをしっかりたべることですか、睡眠時間をもっととることですか。自分をさらに一步高める具体的な目標を持ち、それを行動に移すことを、さらにはその行動を習慣にまで高められる学期となることを願っています。

皆さんのたくさんの“変わる”に出会えること、楽しみにしています。

## 【新生徒会役員に役員としての抱負を聞きました】

会長	大柿 湖子（2年）	私は花を植えるというのを公約に、生徒会に入りました。落合中生が、毎日楽しく学校に通えるような校風にしていきたいです。
副会長	千葉 駿也（2年）	僕は生徒会活動を通して、今までで一番楽しく、メリハリを持っている学校にしていくために、積極的に意見をだしていきたいです。
副会長	江幡 愛音（1年）	私は、『笑顔』をテーマに活動したいです。笑顔は、世界の共通言語だと思うし、幸せパワーがあるので、笑顔輝く落合中にしたいです！
役員	石崎 美玲（2年）	私は、皆さんができるだけ楽しく来たいと思えるような楽しい学校を創りたいです。そのため、自ら率先して行動し、笑顔であふれる学校にしたいです！
役員	福田 莉久（2年）	僕は、生徒を笑顔にするような活動をしたいです。例年のようなことを行えることは減りましたが、その中で良い思い出が作れるよう頑張りたいです。
役員	岡部 風音（1年）	私は、生徒の皆にとって居心地の良い学校になるよう頑張ります。そのため自ら率先して行動し、皆を引っ張っていこうと思っています。
役員	熊井 瞳（1年）	私はSDGsなどの活動を通して、落合中の新しい未来を築きたいです。そのため、前生徒会が行っていたことを受け継いでいきたいです。



▲新生徒会役員



▲朝のあいさつ運動



▲本部役員会



▲3年生を送る会の準備

## [1/8：新任式を行いました]



1月8日（金）テレビ放送による新任式で、この日からお世話になる学習支援員の佐藤美穂（さとうみほ）先生を紹介しました



## [緊急事態宣言発令中の学校]

- ・感染リスクの高い教育活動を控えた上で、通常登校を継続
- ・家庭での検温の徹底
- ・マスク、換気、手洗い、消毒、三密への配慮等基本的感染防止対策の徹底
- ・人権尊重の指導の継続

### ・部活動の中止



## [1/13：3年生実力テスト⑥]

3年生にとっては、進路決定という3年間で一番つらく苦しい時期を迎えていますが、自分の目標に向け、持てる力をさらに伸ばそうと頑張っている3年生たちです。出口のないトンネルはないように、トンネルを抜けると春が待っています。進路決定に向け、教職員一同全力で応援したいと思います。御家庭におきましては、体調管理をよろしくお願ひいたします。



## [12/24：望ましい食生活について学習（2年生）]

12月24日（木）の5・6校時に、日光市役所健康課の管理栄養士の清水知恵子さんを講師としてお招きし、2年生が望ましい食生活について学習しました。自分の食生活を振り返りながら、バランスの良い食生活や睡眠時間が、生きていく上でとても重要であることを再確認する貴重な機会となりました。



### 【生徒の感想より】

- ・洋食のメニューと和食のメニューはカロリーが同じでも、脂質の量が違うことがわかりました。また食は、人間が生きていく上でとても重要なものであるので、教えていただいたことを忘れずに、実行していきたいと思います。（1組）
- ・私は平日の朝ごはんはパンだけだったり、夜ごはんの主食を食べなかったり、休日は朝ごはんを食べなかったりします。ですが今回の授業で、食事の大切さや食べ物の役目などが、改めてよくわかりました。これからは、自分の今までの食生活を改善して、いつまでも健康でいたいです。（2組）

## [令和3年度 学習指導要領が改訂されます・教科書が新しくなります]

学校には、さまざまな教育活動を行う計画書である「教育課程」というものがあります。その教育課程を作成する際の基になるのが、文部科学省が作成している「学習指導要領」（文部科学省のホームページでみられます）です。この学習指導要領は、幼・小・中・高・特別支援学校で別々に作成されており、校種等別に、それぞれの教科等で扱うべき内容や実施する時数の目安等について定めているもので、全国の学校がこれに基づいて教育計画である「教育課程」を作成しています。

この学習指導要領は、およそ10年ごとに改訂されます。なぜ、改訂されるかというと、社会の変化に伴い、物事の考え方や子供たちの様子も変化するため、その動きにあわせて、学校教育も変えていかなければなりませんからです。中学校は来年度がその年に当たります。学習指導要領の改訂にあわせて、教科書も全面的に新しくなります。ただ、教育内容がこれまでと全く変わってしまうわけではありませんので、御心配いただくことはありません。詳細につきましては、来年度になって御案内いたします。

2/4（木）  
2/8（月）・9（火）  
2/12（金）

：立志記念行事（2年）  
：県立高校特色選抜入試  
：3年生実力テスト⑦

2/17（水）  
2/26（金）

：1・2年後期期末テスト  
：3年生を送る会



## 【2月の主な行事予定】



★校長室の日めくりカレンダーより★

“いくつになっても新しいことは始められる” 新ホームページをご覧ください

※ホームページへのアクセス数100万達成。御覧いただきありがとうございます